

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 07 04	中期総合計画主要施策番号	3-04 3-06	担当課	部・課	健康福祉部健康長寿課	
事業名	認知症高齢者対策・高齢者虐待防止県民運動事業				内 線	2633	
					E-mail	kenko-choju@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H元 ~	根拠法令等	人権啓発活動地方委託要綱				
実施方法	県が直接実施					国庫・ 県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的 (必要性)	認知症高齢者やその家族を地域で支える環境づくりを推進し、高齢者虐待の防止に対する正しい理解を普及・啓発するため、県民を対象とした講演会等を実施する。				
	対 象	介護施設職員、行政職員、県民				
	目指すべき姿	「認知症高齢者とその家族を地域で支えていく」、「高齢者虐待は人格侵害である」という意識の普及を図ることにより、高齢者が安心して生活できる社会を目指す。				
	事業内容	・講演会の実施(県内4か所)による地域啓発事業の実施 ・認知症理解・高齢者虐待防止啓発パンフレット等の作成				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 報償費(講演会講師8名分):175,800円 旅費:26,409円 需用費(啓発パンフレット印刷費等):364,971円 使用料及び賃借料(会場使用料):26,988円
	最終予算額 (A)		千円	1,349	1,146	639	
	決 算 額 (B)		千円	1,335	595		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0		0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.50	0.50	0.50	
	概算人件費 (C)		千円	4,159	4,129	4,129	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	5,494	4,724	4,768		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 概算事業費/講演会数
	講演会の開催(活)	箇所	4	4	4	
	パンフレット作成(活)	部	45,200	18,000	3,000	
	講演会の満足度(活)	%	90.0	92.6	-	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 講演会1回あたりの事業費	千円	114	65	136	

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	講演会の実施、パンフレットを作成・配布することにより認知症等に関する知識を普及する。			・県内4か所で講演会を開催し、645名の県民が参加した。 ・参加者に対するアンケートを3か所で行ったところ、県が講演会等の啓発事業を行うべきとの回答は90%であり、満足度は93%であった。 ・パンフレットを18,000部作成・配布し、認知症等に関する知識を普及した。 以上から「概ね期待どおり」であった。			b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・認知症高齢者数が増加する見込みであることから、ニーズは増加すると考えられる。(長野県高齢者プランH22:4万人 H27:4万7千人<推計>) ・パンフレットの印刷や講演会の実施など、県が実施した方がスケールメリットを得やすい。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	引き続き講演会の開催等により認知症や虐待事例に関する知識の普及を図っていく。				
	特記事項					